

2019年度第2回企画展示 横浜開港160周年記念

開港前後の横浜

村びとが見た 1858~1860



2019年 7月20日[土]~10月27日[日]

◎開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで) *7月26日(金)、8月23日(金)、10月13日(日)は展示室のみ19:00まで開館(入館は18:30まで)

◎休館日 月曜日 *ただし、祝日の場合は開館し翌火曜を休館

◎入館料 一般200(150)円、小中学生100(80)円 *()は団体料金(20名以上)、毎週土曜日は高校生以下無料、10月13日(日)、14日(月祝)は入館無料

◎主催 横浜開港資料館 ◎共催 横浜市教育局

◎後援 朝日新聞横浜総局/神奈川新聞社/産経新聞社横浜総局/東京新聞横浜支局/毎日新聞社横浜支局/読売新聞横浜支局/

NHK 横浜放送局/tvk

(旧英国総領事館)

横浜開港資料館

Yokohama Archives of History

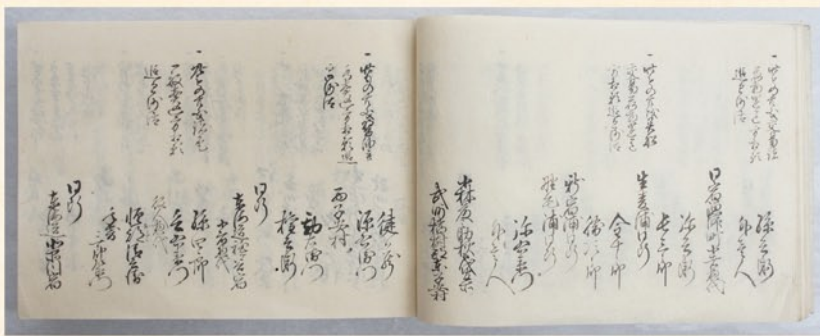
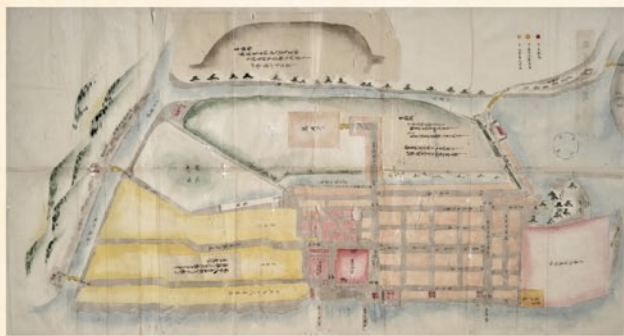
みなとみらい線日本大通り駅下車
〒231-0021 横浜市中区日本大通3
TEL 045-201-2100

開港前後の横浜

村びとが見た1858~1860

今からちょうど160年前のこと。江戸幕府は、横浜村という海に面した村を開発して町と波止場をつくり、外国人と貿易をはじめました。村に住んでいた「和兵衛」と「おはま」は、開港前後（おおよそ1858~1860年）の横浜の移り変わりをつぶさに見聞します。ふたりはいったいどんな光景を見て、どのような体験をしたのでしょうか？ 当館が保管する浮世絵、地図、古文書のほか、新たに見出された歴史資料もまじえながら、ふたりの視点から横浜開港をわかりやすく紹介します。

*「和兵衛」「おはま」は架空の人物です。



(左上) 開港直後の横浜を描いた肉筆画 新堀豊彦氏寄贈・当館蔵 五雲亭貞秀が描いた可能性がある美しい横浜の鳥瞰図。
 (右上) 開港前後の神奈川・横浜を後年描いた絵図 八木彩霞画 大正期 八木洋美氏蔵・当館寄託 神奈川周辺を警備した松山藩士の子孫が描いた図。
 (左下) 開港場の平面図「横浜鶴(そ)絵図」 万延元年(1860) 上松徹氏蔵・当館寄託 昨年お預かりした貴重な絵図。外国人居留地はまだ整備されていない。
 (右下) 横浜に出店した商人のリスト「探鑑録(たんさんろく)」 安政6年(1859) 大河内元冬氏蔵・豊橋市美術館寄託 開港直後の横浜に出店した商人の名が新たな資料から判明。

*資料保護のため会期中展示替をおこないます。そのため、ここに掲載している資料をご覧いただけない場合がございます。



このような内容の展示だぞ。

開港前の横浜って？／中国の戦争のうわさ／条約、結ばれる／新しいお奉行さま／波止場の工事／開港場を一望しよう／開港／日本人商人の町／外国人が村へ／横浜に集まる馬／攘夷のはじまり

わかりやすい展示解説もあるわ。

7月26日(金) 18:00~ / 8月23日(金) 18:00~

10月26日(土) 15:00~ *各回30分程度。事前申し込み不要。



講演会

「近代外交事始め——開港前後の幕府と欧米外交官たち」 8月31日(土) 14:00~15:30

【講師】佐野真由子氏(京都大学大学院教育学研究科・教授)

【会場】当館講堂 【受講料】500円 【募集人数】80名(定員を超えた場合は抽選)

◆申込方法◆往復はがきに、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、下記住所の「講演会・近代外交事始め係」までお送りください。はがきは1枚につき1名様での申し込みです。締切：8月13日(火) 必着

関連講座

(1)「開港前後の横浜って？」 8月17日(土) 14:00~15:00 【講師】吉崎雅規(当館調査研究員)

小学校高学年でも理解できるよう、画像を使ってわかりやすく解説します。

【会場】当館講堂 【受講料】大人200円、高校生以下無料 【募集人数】50名(定員を超えた場合は抽選)

◆申込方法◆往復はがきに、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、下記住所の「講座・開港前後の横浜って?係」までお送りください。はがきは1枚につき1グループ・家族(4名まで)の申し込みができます。締切：8月6日(火) 必着

(2)「開港前後の横浜——地域に残された歴史資料から」 9月28日(土) 14:00~15:30

【講師】吉崎雅規(当館調査研究員)

【会場】当館講堂 【受講料】300円 【募集人数】80名(当日先着順、13:45より会場にて受付)

◆「講演会」「関連講座(1)」申込先◆ 〒231-0021 横浜市中区日本大通3 横浜開港資料館

*文面が消えてしまう恐れがありますので、消せるボールペンでの記載はご遠慮ください。



- 東急東横線・みなとみらい線「日本大通り」駅
③番出口から徒歩2分
- JR「関内」駅南口・市営地下鉄「関内」駅下車徒歩15分
- JR「桜木町」駅から市営バス
「日本大通り駅前行」・「大橋橋」下車徒歩1分

横浜開港資料館

(旧英国総領事館)

〒231-0021 横浜市中区日本大通3

TEL 045-201-2100

<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

次回展示予告

「横浜の消防」(仮称)

2019年11月2日(土)~2020年1月26日(日)(予定)